共架に関する契約移行と共架Ｗｅｂシステムの運用開始に関するよくあるご質問

【中国電力ネットワーク株式会社⇒中国ＮＷ　、　株式会社電力サポート中国⇒電力ＳＰ】

Ｑ１．なぜ、共架に関する契約移行と共架Ｗｅｂシステムの運用を開始するのですか？
電柱の一部をご利用いただいている共架者さまへのサービスや利便性の向上を図るためです。 まず、2022年10月より共架Ｗｅｂシステム「Ｙｕｐｏｌ（ユーポル）」の運開により、インターネットによる共架申込み等が可能となり、共架者さまにおける押印処理・郵送などの手続が省力化されます。また、申込後の審査状況やご契約状況が共架Ｗｅｂシステムで可能となります。中国ＮＷ側の手続も省力化されることから、結果として共架者さまの工期短縮も可能となると考えています。 合わせて、2022年10月から受付窓口の集中化のため、電力ＳＰにて共架受付センターを開設いたします。集中化により業務処理の迅速化・省力化を図り、回答期間の短縮化によるサービス向上を図ってまいります。 その後、2023年4月には、中国ＮＷグループ全体の業務効率化を鑑み、中国ＮＷで実施している電柱共架事業を電力ＳＰへ事業移管いたします。事業移管に合わせ、共架者さまとの共架契約の主体も中国ＮＷから電力ＳＰへ移行し、電力ＳＰにて電柱共架事業を一元的に管理・運営いたします。
Ｑ２．なぜ、電力サポート中国への契約移行が必要となるのですか？
2023 年４月より電柱共架事業を中国ＮＷから電力ＳＰへ事業移管するためです。 電柱所有者は中国ＮＷで変更はありませんが、共架契約については、新たに電柱共架事業を主体として実施する電力ＳＰへ契約移行が必要となります。
Ｑ３．具体的な契約移行の手続きはどのうようになりますか？
共架者さまにおいて、契約移行に伴う中国ＮＷとの契約書の廃止手続きや電力ＳＰとの新たな契約締結（押印）は不要です。 2022 年 10 月より、「書面の契約書による契約」から「中国ＮＷ　共架契約約款に基づく契約」へ変更となります（中国ＮＷ共架契約約款はホームページにて公開し、約款適用対象の共架者さまへは郵送等により公開先をお知らせします。 次に、2023 年４月に「電力ＳＰ共架契約約款に基づく契約」へ変更し、契約上の地位移転により、中国ＮＷから電力ＳＰへの契約移行を完了します（電力ＳＰ共架契約約款はホームページにて公開し、契約移行対象の共架者さまへは郵送等により公開先をお知らせします。
Ｑ４．共架事業の移管先を電力サポート中国としたのはなぜですか？
中国ＮＷグループにおける技術力の有効活用等の観点から共架業務運営について検討を進めた結果、今回の見直しスキームを円滑に運用できる契約主体として、長年にわたり共架業務の一部を受託してきた電力サポート中国が最適と考えたものです。
Ｑ５．契約移行の実施時期を 2023 年４月としたのはなぜですか？
共架者さまへの説明期間、契約移行手続き期間およびシステム開発期間等を考慮したうえで、これらの諸準備が整う 2023 年４月にて契約移行を予定しています。 なお、共架Ｗｅｂシステムの運開および共架受付センターの開設は、2022 年 10 月１日からとなっています。
Ｑ６．現在、書面で締結している共架契約書および覚書はどうなりますか？
2022 年 10 月の「中国ＮＷ共架契約約款に基づく契約」後は、現在の共架契約書および覚書は原則不要となります。共架Ｗｅｂシステム上に、現在契約中の電柱を登録しているため、契約状況を確認のうえ、必要により現在の共架契約書および覚書は廃棄していただくことが可能です。なお、契約電柱のご確認は共架Ｗｅｂシステムが運開する 2022 年 10 月１日以降に可能となります。

Ｑ７．契約移行後、中国ＮＷはどのように関与しますか？

契約移行後も設備（電柱）所有者は、中国ＮＷのままであるため、設備の所有者として、関与します。

例としましては、中国ＮＷにおける設備の巡視時に、中国ＮＷ設備と共架線の離隔不足等で共架電線の不良個所を発見した場合は、中国ＮＷから共架者さまへ改修依頼を実施することがあります。

Ｑ８．申込み方法は具体的にどうなりますか？

これまで紙帳票にご記入いただき郵送等で申込みいただいておりましたが、2022 年 10 月以降はインターネットによるＷｅｂ申込に変更となります。

Ｗｅｂによる申込み方法については、中国ＮＷのＨＰに掲載予定としておりますので、別途ご確認をお願いします。

Ｑ９．Ｗｅｂ申込へ切換える具体的な時期はいつになりますか？

2022 年 9 月末までのお申込みは、これまで同じく紙帳票によりご提出いただきます。

2022 年 10 月以降のお申込み分より、Ｗｅｂ申込による手続きへ変更となります。

Ｑ１０.共架申込み標準フローにおいて「可否判定申込」と「本申込」とあるが、これはどのような申し込みですか？

これまでは、共架者さまは、紙帳票による申し込み後、中国ＮＷの調査結果を踏まえて、個別の協議・調整をさせていただいてうえ、ご回答をさせていただいておりましたが、今後は、これら共架者さまの協議・調整に係わる負担軽減を図るとともに、申込工程の見える化による共架者さまの利便性向上が図れるよう、申込方法を２段階に分けたＷｅｂ申込としています。

具体的に、共架者さまで実施頂く手順は、以下となります。

① 共架Ｗｅｂシステムより「可否判定申込」を行い、「共架可」、「改造工事等の条件付き共架可」、「共架不可」などの判定結果を受理。

② 受理した判定結果を踏まえて、共架ルートを最終判断のうえ、再度共架Ｗｅｂシステムにより「本申込」を実施。

Ｑ１１．Ｗｅｂ申込開始以降、紙帳票により共架申込を行った場合はどうなりますか？

2022 年 10 月以降は、紙帳票による申込み受付は原則行いません。

関係者さまや工事会社さまも含めて、インターネット環境が無く、Ｗｅｂ申込みが実施できない場合に限って、紙帳票による申込を承ります。

上記に該当しない場合は紙帳票によるお申し込みはお断りさせていただきます。

なお、2023 年 4 月以降は、紙帳票の申込を承った際にＷｅｂシステムへの代行入力する費用（代行入力手数料）が発生します。

Ｑ１２．Ｗｅｂ化により、現行より手間が増えるのではないですか？

紙帳票の作成・郵送している現状よりは簡素となるため、基本的にはＷｅｂ化により共架者さまの手間が増えることはないと考えています。

Ｑ１３.発注先の工事会社からのＷｅｂ申込みは可能ですか？

工事会社さまもＷｅｂ申込みができます。共架者さまの管理者用 ID から工事会社用 ID を発行できる機能があります。詳しい方法はシステム操作マニュアルを今後中国ＮＷのＨＰに掲載しますので、別途ご確認をお願いします。

Ｑ１４.ＩＤ・パスワードを忘れてしまった場合はどうなりますか？

共架Ｗｅｂシステムのログイン画面にある『パスワードを忘れた方』をクリックし、ＩＤ・パスワードの再送付を依頼してください。ただし、共架者さま情報（メールアドレス等）の初回登録がない場合は、システムから共架者さまへ再発行通知メールを送付できないため、共架受付センター（2022 年 10 月運開）へ直接ご連絡ください。

また、ＩＤ・パスワードを紛失した場合も共架受付センターへ直接ご連絡ください。

Ｑ１５．電柱建替に伴う共架電線移設依頼はどうなりますか？

2022 年 10 月以降の移設依頼分からは、共架Ｗｅｂシステム上に登録いただいた共架者さまおよび保守会社さまのメールアドレスへ移設依頼メールを通知します。お互いに円滑な連絡となるよう共架者さま情報（メールアドレス等）の初回登録にご協力をお願いします。なお、メールアドレスが未登録である場合は従来の方法（電話連絡・ＦＡＸ等）にて移設依頼を実施いたします。

Ｑ１６．取付申込みにおいて、電柱の改造工事が必要な場合はどうなりますか？【2023 年 3 月変更】

まず、可否判定申込の回答時に、電柱の改造工事が必要な旨をご提示いたします。次に、本申込受付後、必要となる改造工事費の概算をご提示いたします。共架Ｗｅｂシステムにより改造工事費の承諾をいただいた場合、電柱の改造工事の設計・施工を行い、共架者さまへ開始通知いたします。

なお、改造工事費については、電柱の改造工事設計の完了後に請求いたします。

《補　足》

当初、改造工事費は、共架料と合わせて一括請求を行う旨をご案内していましたが、これまでどおり都度請求（前払い）を基本とするよう取り扱いを見直しました。なお、年度一括請求をご希望の場合またはご不明な点がございましたら、共架受付センターへご連絡をお願いします。

●共架受付センター：０１２０－２０４－４００

●受付時間　　：10 時 00 分～12 時 00 分、13 時 00 分～16 時 00 分

（土・日・祝日、5 月 1 日、年末年始を除く）

Ｑ１７．共架Ｗｅｂシステムから出力できる帳票には何がありますか？

共架者さまは以下の帳票を任意に出力することができます。

- 共架内諾書
- 可否判定回答書
- 開始通知書
- 柱上作業時の留意事項
- 改修依頼書

なお、上記帳票に加え、「工事進捗一覧」、「請求明細一覧」、「契約電柱一覧」の検索結果をＣＳＶファイルにてダウンロードすることも可能です。

Ｑ１８．共架Ｗｅｂシステムからの自動メール通知はどこに届くのですか？

共架申込みに伴う回答メール通知は、お申込みされたユーザさまの登録メールアドレスへ送付いたします。また、改修依頼や移設依頼については、共架者さまの管理者ユーザに登録された保守工事会社のメールアドレスへも送付いたします。

そのため、共架者さま情報のご登録の際にはメールアドレスも漏れなくご登録くださいますようお願いいたします。

Ｑ１９．管路の利用申し込みはどうなりますか？

中国ＮＷ管路をご利用いただく手続きは、現行から変更はありません。これまで同じく紙帳票により中国ＮＷのネットワークセンターへお申し込みいただくこととなります。

Ｑ２０．使用可能なブラウザは何がありますか？

使用可能なブラウザは以下のとおりとなります。

- Google Chrome
- Safari
- Chromium 版 Microsoft Edge

なお、Internet Explorer は 2022 年 6 月 16 日にサービスが終了となったためご利用できません。

Ｑ２１．スマートフォンによる申込手続き・確認等は可能ですか？

スマートフォンによる申込み手続き、確認等は可能です。ただし、ＰＣによるお申込みと比べ、操作性が劣る点にについては、ご理解ください。

Ｑ２２．申込み本数の上限はありますか？

１件の申込みに対し、電柱３０本が上限となります。３０本を超過する場合は、複数件名に分けてお申込みください。

Ｑ２３．電力サポート中国への契約移行により共架料への影響はありますか？

今回の見直しに伴う共架料の年額単価に変更はありません。

2023 年 4 月から年度途中に申込みした共架契約については、今後の消費税改正やインボイス制度に円滑に対応できるよう、新たに設定した共架料の月額単価を導入いたします。月額の共架料単価は年額単価を１２か月で割り、円未満を切り捨てした金額となります。（関連Ｑ２８）

Ｑ２４．2022 年度の共架料は、中国ＮＷから請求されますか？

2022 年度の共架料請求は、これまでと同じく中国ＮＷから実施します。電力ＳＰへ業務を移管するのは 2023 年４月であるため、2023 年度の共架料等請求は、債権譲渡会社を通して、電力ＳＰにて実施いたします。

債権譲渡会社は、今後電力ＳＰに共架契約約款を改定のうえ、2023 年３月末までにＨＰにより、公表いたします。

Ｑ２５．共架申込に伴う電柱の建替等に要する費用はどこからの請求となりますか？

電柱の建替等に要する費用（電柱改造工事費用）は中国ＮＷで算定し、2022 年度は中国ＮＷ、2023 年度以降は電力ＳＰから請求します。請求は共架料と合わせて年度末に実施いたします。

Ｑ２６．共架受付センターの住所・連絡先はどうなりますか？

電力ＳＰの共架受付センターは広島市１拠点にて、受付窓口を集中化いたします。住所および連絡先は、2022 年８月以降、中国ＮＷのＨＰにて公開する予定です。開設は 2022 年 10 月となります。

Ｑ２７．共架料の算定を、前年度末日時点の共架本数を起点としたのはなぜですか？

前年度末日の共架本数から共架料を算定することで、共架者さまが今年度お支払いいただく予定の料金が確認できるようになります。共架Ｗｅｂシステムにより料金は確認できますが、今年度申込み頂いた共架に関する費用を合算した金額が表示されます。

Ｑ２８.「年度途中に一束化に関する申込みがあった場合、月額単価の設定に伴う端数処理により、現行の算定と相違する場合があることがあります。」とはどういうことですか？

現行と 2023 年４月以降の算定方法の例を比較して説明します。

例１）年度途中で一束化の新規申込みを行い、一束化月数が 10 か月であった場合（電柱１本当り）

・現行の算定方法　　：700[円] ×（10/12）[ヶ月]　＝　583 円（円未満切り捨て）

・2023 年４月以降の算定方法　：58[円] × 10　[ヶ月]　＝　580 円

（月額の共架料単価）

例２）年度途中で一束化の廃止共架申込みを行い、一束化月数が 10 か月であった場合（電柱１本当り）

・現行の算定方法　　：700[円]　　×（10/12）[ヶ月]＝ 583 円（円未満切り捨て）

・2023 年４月以降の算定方法　：700[円] － 58 円 ×（12－10）[ヶ月] ＝ 584 円

（年額の共架料単価）　（月額の共架料単価）

Ｑ２９．共架料と合わせて支払いとあるが、現行と同様に可否判定費用等を都度支払いできませんか？

原則、共架料と合わせてお支払いとなりますが、都度支払いも選択可能となります。

可否判定申込時、備考等に「可否判定費用は都度支払い希望」と記載してください。料金が発生した翌月に請求

書を送付致します。また、定期共架料・期中共架料の請求先と都度支払いの請求先が異なる場合は、事前に請求先のご登録も必要となります。
Ｑ３０．なぜ、「共架申込方法の変更」と「契約移行」を同時に実施されないのですか？
インターネットによる共架申込の受付については、申込者である共架者さまと設備管理者・受付者である中国ＮＷおよび電力ＳＰにとってシステムの操作や業務運営フロー等の定着に一定期間を要すると考え、「契約移行」の半年前である 2022 年 10 月以降分から「共架申込方法の変更」を実施させていただくこととしています。

2022 年 9 月　QA 集追加
【中国電力ネットワーク株式会社⇒中国ＮＷ　、　株式会社電力サポート中国⇒電力ＳＰ】

Ｑ３１．可否判定申込後、何日くらいで回答がありますか？
可否判定の回答は２ヶ月以内としていますが、申込みする電柱本数が多いなど、可否判定に時間を要する場合は、個別に連絡し相談します。
Ｑ３２．使用目的、事業目的を変更する場合の手続きはどのようにすればよいですか？
書面による手続きを行っていただき、審査します。別途ご連絡ください。
Ｑ３３．通知されるメールのドメインは決まっていますか？
以下のドメインで通知されるため、迷惑メール等の解除をお願いします。 ・pnet.energia.co.jp ・pnet.gr.energia.co.jp
Ｑ３４．2023 年度以降も共架料は、請求書で支払い可能ですか？
請求書による支払いになります。なお、銀行振込だけでなく、コンビニ収納（３０万円以下）も可能となります。 なお、振込手数料は現行と同様に共架者さまのご負担となります。
Ｑ３５．２０２３年４月以降に新規申込みをした場合、共架料はいつから発生しますか？
新規申込みの場合、共架者さまが「本申込」を申込み後、当社から「共架開始通知」を通知します。共架料は「共架開始通知」を通知した月の翌月から発生します。

以　上